

Light Friend Association Since 1977



LFA

143号
2019年10月

最新情報は
HPからどうぞ！
ほぼ毎日更新中♪



光友会ホームページ
<http://www.lfa.jp>



Index -もくじ-

- P1-3 光友会文化祭「ふくし村のアートな縁日」 | P4-5 事業所だより
P6 コラムあーいえばこーゆーかい④ · 新人紹介 · 職員募集とご紹介のお願い
P7 ふくし村まつりの御礼 · 希望寄席御礼 · 資格取得者ご紹介 | P8 推進協だより

光友会文化祭 ふくし村のアートな縁日

一障害のある人もない人も、社会の一員としてお互いを尊重し、支えあって暮らすこと—

「共生社会」の考え方を説明した一文ですが、国が平成29年度に行った共生社会に対する認知度調査では、共生社会を知っているという人の割合は4割程度でした。障害のことを多くの人に知って頂く為に、法人から発信することは、これからより一層大切なことになっていくと考えます。なかでも、地域に開かれた施設行事は、普段障害当事者と接点を持たない人が施設を訪れる大切な機会です。

地域と共ににある施設運営は、法人創設時から変わることのない理念です。社会との接点であるこのイベントを意味のあるものに、そして多様性とは何かを考えるきっかけに繋げていきたいと思います。

イベントコンセプトを考えるにあたっての4つの視点



楽しいコミュニケーションが生まれる仕掛けをたくさん作りたい。



ポジティブな雰囲気にしていきたい。



福祉施設、特に入所施設の閉鎖的なイメージを変えたい。



協力者と協同で作るイベントスタイルで、福祉に関わる人を増やしたい。



特別企画

斎藤陽道 写真展「夢見る風」



新鋭写真家「斎藤陽道」が撮り下ろした重度障害入所施設の日常。「風を通す」をダイレクトに表現した約120点を展示。150mにも及ぶ横断幕上の作品という風が施設内部を駆け抜ける、他に類のない展示スタイルを体感して下さい。

また、写真展を記念した写真集を販売します。売り上げの収益は、湘南希望の郷の運営に役立てます。

斎藤陽道（さいとうはるみち）

1983年9月3日 東京都生まれ。都立石神井ろう学校卒業。

【受賞】2009年「タイヤ」写真新世紀 佳作賞 飯沢耕太郎選 / 2010年「同類」写真新世紀 優秀賞・佐内正史選 東京写真美術館『写真新世紀』展示 / 2014年日本写真協会 新人賞【写真集・書籍】「感動」2011 / 「宝箱」2014 / 「写訳 春と修羅」 / 「それでも それでも それでも」2017 / 「異なり記念日」2018 / 「声めぐり」2018 / 窪田正孝フォトブック「マサユメ」【その他】自身の個展「神話」を各地で開催、Mr.Childrenやクラムボンなど有名アーティストの撮影を手がけている。

素材とクラフトのマルシェ

地域と福祉を素材でつなぐをテーマに生地、糸、木や陶のパーツなどを作っている福祉施設と、その素材を作品に取り入れている湘南のクリエーター、約20店が出店します。

おしゃべりな村

湘南ふくし村のみんなが作った作品を、湘南で活動するプロ・アマのアーティストがバックアップ！屋外を中心に約30点のアート作品を展示。マップを頼りに作品全部を鑑賞できた方には素敵な景品をプレゼント！



電ツーリング

普段電動車いすを使っているメンバーたちと共に、電動車いすに乗って100mのサークルを試走する体験型の「コミュニケーションプログラム」です。

ステージ

歌やダンス、マジックやバンド演奏など楽しい演目が盛りだくさん！

似顔絵コーナー

似顔絵だけど似顔絵じゃない?! 似顔絵を超えた似顔絵とともに素晴らしい表現の世界を体験してください。

みる

ボランティア・仕事の相談コーナー

ボランティアや福祉の仕事を考えている人のためのコーナーです。経験豊富なスタッフが丁寧にご説明します。

かんじる



ユア・ストーリー

進行性の難病や中途障害など、多様な背景を持つ人との30分間の自由なコミュニケーションの場。聞き手は5人までの少人数ならではの距離感で、語り手の物語に耳を傾けます。たった30分の語り場が、あなたの価値観を変えるきっかけになるかもしれません。



はなす



リバーシコナー

湘南ふくし村のリバーシ名人が集結！腕に覚えのある方もそうでない方も、そこにある「対等な関係」とゲームを楽しみましょう！



点字で模様も楽しむ Thanksカードづくり

点字で作られた可愛い模様に色を付けてたり点字器をつかったりして、大切な人へ感謝の気持ちをつたえよう！



夢見る風・詩の朗読会

湘南希望の郷の入居者が想う「夢見る風」を「詩」で表現しました。湘南を中心に20年活動している朗読の会「海の音」による朗読会です。



フード

焼きたてのパン、うどん、唐揚げ・コロッケ、クレープ、やきいも、花、スープ、コーヒー、ポップコーン、綿菓子、more



主催：光友会文化祭実行委員会

お問い合わせ

文化祭実行委員会事務局

0466 - 48 - 1500 (担当 澤野)

詳細はホームページからご覧いただけます

事業所だより

湘南希望の郷

ボランティア講座を開催しました

岩永 大

8月3日に開催した花火大会に来所したボランティア30名を対象に、講座を開催しました。“食事介助の際に支援者が陥りやすい心理”と題し、食事中の会話の大切さについて講義しました。言葉でのやりとりが難しいと、「会話が苦手だから」「返答がないから」、そんな理由で支援者は段々と会話しない心理に陥ります。もし、介助者が何も言わずに口元へ食べ物を運んだら、“何を食べさせられているのか不安になる”。そんな気持ちになりませんか。

日常の介助ことは勿論、支援する人が今から何をするかを伝えることの大切さをお話しして、「会話の大切さ」を確認し合う講座となりました。



神奈川ワークショップ

赤い羽根共同募金に参加しました

坂口 秀之

残暑厳しい折、光友会の各施設（神奈川ワークショップ・ライフ湘南・湘南希望の郷）の利用者の皆さんと、藤沢駅前改札口で「赤い羽根共同募金運動」に参加して参りました。



利用者皆さんのお意見から、今年はJR藤沢駅から江ノ電や小田急線に乗り継ぐ通路にスタンバイ。当日の直射日光も避けることが出来、募金活動開始時点から、皆さんの元気で大きな呼びかけの声がコンコースに響き渡りました。電車の到着と共に流れ出てくる人波のなか、募金する方々を見た方が更に募金をしてくれる、とても良い「募金の輪」が出来ていました。参加された皆さんお疲れ様でした。

藤沢市太陽の家 藤の実学園



地域で過ごした夏の思い出

松本 千弥

7月～9月にかけて、夏の思い出作りにプールやすいか割りなど行いました。地域資源の活用として、近隣施設の鶴沼運動公園で、散策やプールの利用だけでなく、園内の野球場で夏の高校野球観戦もしました。各高校のプラスバンド演奏のリズムに乗りながら、みんなと一緒に応援をして、とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。

湘南希望の郷 ケアセンター

外出行事「新江の島水族館に行こう！」

早川 玲

9月23日に月曜日の利用者さんと新江の島水族館に行ってきました。前日まで雨が心配されましたが、皆の願いが通じたのか朝から良い天気になりました。イルカショーでは目を輝かせたり、普段の昼食では食べる事のないモスバーガーの食事など、職員も普段は見られない利用者さんの表情にビックリでした。

あいにくの強風で歩くのも苦労をしましたが、とても楽しい一日を過ごすことが出来ました。



寒川事業所

忘年会・新年会 承ります！！

寒川まち食堂 利用者・職員一同

寒川まち食堂では年末年始の宴会プランとして大変お得なコースを準備しております。コース料金はお一人1,500円です！

- ・枝豆・ポテトサラダ・揚げ物色々
- ・寄せ鍋またはキムチ鍋・締めの麺類



ご予算・ご希望等（人数・時間等）、まずは寒川事業所0467-38-7220までご相談ください！カラオケもありますよ！



事業所だより

ライフ湘南

喫茶 茶房留のメニューリニューアル！

上西 和広

10月からの消費増税に合わせて、喫茶茶房留のメニューをリニューアル及び価格改定しました。ご好評いただいている「日替わり定食」は継続し、新たにお手頃価格の「本日のどんぶり」が加わり、さらにライフ湘南自慢の「自家製うどん」はトッピング類の充実を図りました。今後は、デザートの品数追加や午後のくつろぎコーヒータイムも提供していきたいと考えています。皆様のご利用を利用者職員一同お待ちしております！



藤沢市太陽の家 しいの実学園

秋祭り！！

大竹 有希

9月23日に、町内のお祭りをイメージした秋祭りを行いました。登園時間を17時に変更し、夕方のひと時をご家族と過ごしました。フランクフルトや的あて、ヨーヨーすくいなど、9店舗の屋台を準備しました。体育館には提灯を吊るし、職員は浴衣やはっぴを着て、みんなで盆踊りを踊りました。お祭りの最後には、駐車場で音楽に合わせて、職員が花火を披露し、お子さんたちの目もキラキラと輝いていました。



いそご地域活動ホーム いぶき

夏休みの思い出

大橋 智章

7月27日に、いぶきで毎年恒例の学生を対象にした余暇活動「なつとも@いそご」を行ないました。「笑いヨガ」では誰でも出来る健康法ということで、みんなでとにかく笑って楽しみました。「音楽ムーブメント」では、なわとび・パラバルーンなどで、おもいっきり体を動かし、遊びました。最初は緊張していた利用者さん・ボランティアさんたちでしたが、徐々に緊張もほぐれ、笑顔多く盛り上がりました。



サンライズ

サンライズ合同BBQ！

村井 良行

8月2日藤沢サンライズおぞごうにて、初めての3ホーム合同BBQを開催しました。おぞごう、たかくら、こうゆうの入居者で総勢19名です。

沢山のお肉・魚介・野菜を入居者の方も一緒に焼いて、ワイワイした雰囲気の中でお腹一杯召し上がってきました。「初めてBQQを体験した。」「とても楽しかった。気持ちとお腹がいっぱい。」との言葉を聞くことができ、早くも来年のお話をしていた方もいました（笑）。帰路につく際、いすゞ自動車の花火も観覧して充実の一 日となりました。



湘南台地域包括 支援センター

あなたも認知症サポーターになりませんか？

大西 剛

湘南台地域包括支援センターでは、企業や銀行、医療機関などを対象に「認知症サポーター養成講座」を定期的に開催し、認知症の人にやさしいまちづくりを目指しています。今回は湘南台地域包括から徒歩5分ほどのところにある、湘南第一病院にて32名の受講生の方々を対象に開催しました。看護助手、介護職、事務職など様々な職種の方々が熱心に受講して下さいました。

*インターネットで厚生労働省の「認知症サポーター」のページを検索してみて下さい。



あいえばこーゆーかい 43

理事長 五十嵐 紀子

第38回経営者大会に参加して

去る9月12日・13日鳥取県で第38回全国経営者大会が開催された。北海道から沖縄まで全国から今年も千人余りの会員が集まった。

各法人の情報交換が行われる大会であるが、今年のテーマは“令和時代の社会福祉と社会福祉法人経営を考証する”である。

最近TVでもニュースとして盛んに論じられているのは、益々高齢者人口が増大する社会環境の中で持続可能な年金問題を社会保障審議会で議論が始まるとあるが、私共社会福祉事業者にも風当たりが特に強い。

民間の会社に習うかのように社会福祉法人の合併問題が大きくクローズアップされ出している。故に会長の基調報告も厳しいスタンスとなり、現在社会福祉法人をめぐる議論は、制度論から実践論に入ったということから始まり、広報戦略から災害時支援体制、人手不足による環境下での採用課題にまで及んだ。その中で引用されたサラリーマン川柳“生産性語る上司の非効率”が大変印象的であった。

そして、経営協の主張は“連携法人制度の創設”であると強調された。地域社会の中で切れ目がないサービス提供をし、相談窓口の設置をし、地域社会のネットワークの中核になろうと呼びかけた。“一人は皆の為に 皆は一人の為に”(One for all, All for one)これが私共社会福祉法人に課せられた使命なのだと再認識した大会であった。

読者の皆さんには、どんな感想をお持ちでしょうか？

□ 新人紹介 □

神奈川ワークショップ

重野 友希

- ①ネコを探す。月や草花を観察して報告する。
- ②三重弁だと早口になるんです。



湘南希望の郷

長田 美恵子

- ①デコパージュ。物を私仕様にカスタマイズ。
- ②お笑いとくらげが好きなんです。



- ①今夢中になっている事
- ②実は私は○○なんです。or ○○だったんです。

いそご地域活動ホームいぶき

大山 藍

- ①スポーツ観戦！特にラグビーとバレー、ボールです。
- ②沖縄に移住していました。



誰が紹介して

職員募集とご紹介のお願い

光友会では、現在、職員の募集をしております。もし、お知り合いの方で、福祉の仕事をしてみたいという方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

現在募集している職種は、次の通りです。

- ①介護（生活支援）職員 ②保育士 ③就労支援職員 ④看護師

上記職種に応募される方、あるいは、ご紹介いただける方は、下記までご連絡をお願いします。

光友会本部：安西・澤野（TEL：0466-48-1500）

ふくし村まつりを開催しました

第27回「光友会ふくし村まつり」が8月25日に開催されました。

数日前までは、雨の予報が出されており心配されましたが、当日はまばゆい夏の太陽のもと、多くのご来場をいただき盛況のうちに終了することができました。

「ふくし村まつり」は毎年8月の最終日曜日に開催するお祭りとして、地域の皆様に楽しみにしていただいてまいりましたが、近年の猛暑を考慮し2020年度からは秋ごろに開催する「秋祭り」にリニューアルさせていただく予定です。今後ともよろしくお願ひいたします。



2019年度希望寄席御礼



今年も、9月13日に恒例の「希望寄席スペシャルステージ2019」を湘南台文化センター市民シアターにて行いました。今年は、ウクレレ漫談の「ぴろき」、トリーは三遊亭兼好師匠に飾っていただき、観客の皆さんのお笑い声が絶えない中、大盛況のうちに幕を閉じました。

今年も、多くの方に協力をしていただき無事終了することができました。来年も9月に開催いたします。引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。



2019年度光友会業務関係資格取得者のご紹介

今年度は次の方が、それぞれの事業所における業務関係資格を取得し、資格取得褒賞付与の対象となりました。忙しい合間を縫っての自己研鑽、大変ご苦労様でした。

◇精神保健福祉士

◇介護福祉士

◇保育士

◇公認心理士

◇第2種衛生管理者

◇介護支援専門員

◇同行援護従事者養成研修

◇移動支援従業者養成研修

◇行動援護従業者養成研修

いそご地域活動ホームいぶき 岩崎珠美

湘南希望の郷 杉崎哀稀

藤沢サンライズ 奈良橋裕美

藤の実学園 中川直重

いそご地域活動ホームいぶき 小野七恵

いそご地域活動ホームいぶき 渡辺里美

藤の実学園 関隆一

いそご地域活動ホームいぶき 福士亮子

事務管理部 高安良昌

神奈川ワークショップ 内田大祐

神奈川ワークショップ 大橋一法

藤の実学園 奥津香奈子

藤の実学園 鈴木玲奈



新しい今日がある



ありがとうございました！

8月22日にイトーヨーカドー労働組合湘南台支部様よりご寄付をいただきました。光友会の事業に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。



・・・光友会事業推進協議会だより・・・

新役員体制のもと、以下のような論議を行い、一定の方向性が決まりました。今後関係する皆様（利用者・家族、職員、支援者等）のご協力をお願い申し上げます。

2019年度、事務局としましては出来る限り、会員の皆様に迅速に情報発信ができるように、企画運営会議の開催の都度、推進協だよりの発行を目指していきたいと思います。

8月5日「第4回臨時企画運営会議」が、9月2日に「第5回企画運営会議」が開催されました。概要については「推進協だよりに掲載しましたのでここでは、主な内容のみお知らせいたします。

「第4回臨時企画運営会議」

1. 推進協役員の見直しについて
2. 前回出された課題概要と方向性について
 - ① 会計業務の引継ぎについては早急に作業を行えるように調整する。
 - ② 推進協だよりについては、体制が決まり次第計画的に発行をする方向で進める。
 - ③ 会員数の減少への対応としては、先ず、職員会員の確保に努める為、経営会議等の場で、加入理解の促進を進める。

「第5回企画運営会議」

1. 推進協会計ルール（案）について
 - ・会計担当者は常駐していないため、会費納入の方法など、会計ルールの整備について提案し、確認されました。皆様のご理解をお願いいたします。
2. 19年度事業計画と実行について
 - ・勉強会の開催の有無の確認、テーマと日程などについて意見交換が行われ、方向性が決まりました。



推進協では光友会が行います各種行事に積極的に参加しています。毎年、8月末に行われます「村まつり」では、模擬店での販売やバザーへの協力等、また年1回の企画で各種制度の勉強会などを積極的に企画し、会員相互の理解の向上等を進めています。

編集後記

安倍新内閣が発足して1か月が経過した。「人生100年時代を見据え、年金、医療、介護などすべての世代が安心できる社会保障制度へと改革を進める。」とする談話を発表した。10月1日に消費税率を引き上げて軽減税率が始まつたが、そこに財源を投入するのであれば、現在のレベルの社会保障の維持は不可能という指摘もある。実際に社会保障が充実し誰もが安心して暮らせる社会になることを期待している。（K.M.）

編集委員

五十嵐理事長、森（事務管理部）、井地・高野・上西（就労福祉部）、村井・丸山（藤沢北地域福祉部）、松井・大貫（在宅・公益福祉部）、松本・大竹（藤沢南地域福祉部）、加古川（磯子地域福祉部）

なお、本誌掲載の写真につきましては、本人、家族、又は団体等の了解を得ています。

季刊 LFA 第143号

発行日	2019年10月
発行	光友会
責任者	理事長 五十嵐 紀子
発行所	〒252 - 0825 藤沢市瀬戸 1008 - 1 社会福祉法人 光友会
電話	0466 - 48 - 1500
印刷所	光友会 神奈川ワークショップ